



オルガンシリーズ Vol.17

ヨハン・セバスティアン・バッハ オルガニストの軌跡 I 全3回 *Johann Sebastian Bach*

2024 **4.21** (日) 14:00開演 (13:30開場)

Sunday April 21, 2024 at 2:00 p.m. Parnassus Hall, Himeji
Tickets: Adult ¥2,000 / Elementary-High School Student ¥1,000

パルナソスホール
Parnassus-Hall
姫路市立姫路高等学校音楽ホール

無料シャトル便運行 (主催公演に限る)
生涯学習大学校駐車場 ⇄ ホール

一般：2,000円 高校生以下：1,000円 全席指定

チケット発売日 | 1月26日(金) / 友の会：1月24日(木)

姫路市文化国際交流財団チケットオンライン ▶

※24時間購入可能 (発売初日の受付は10:00開始)
※別途手数料等がかかります。



パルナソスホール TEL.079-297-1141
姫路キャスパホール TEL.079-284-5806

※営業時間10:00~17:00 (発売初日の電話受付は11:00開始)
※車椅子席は、パルナソスホールまでお問い合わせください。

ローソンチケット Lコード:55103

※別途手数料等がかかります。

プレイガイド

オルガニストの軌跡

第1回 **アルンシュタット時代**
— 才気と情熱あふれる若きバッハ —

演奏・お話 長田真実 (オルガン)

オール・バッハ・プログラム

トッカータとフーガ ニ短調 BWV 565
Tocatta und Fuge in d-Moll BWV565

いと高きところには神に栄光あれ BWV 715
Allein Gott in der Höh sei Ehr BWV715

カンツォーナ ニ短調 BWV 588 ほか
Canzona in d-Moll BWV588

※未就学児の入場はご遠慮ください。
※公演内容等が変更になる場合がございます。予めご了承ください。
※最新情報をホームページにてご確認の上ご来場ください。

主催：公益財団法人姫路市文化国際交流財団 共催：姫路市

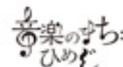
| お問い合わせ |

ホール公式サイト▶

パルナソスホール TEL.079-297-1141
〒670-0083 兵庫県姫路市辻井9丁目1番10号



@parnassus_hall



ヨハン・セバスティアン・バッハ (1685 - 1750) オルガニストの軌跡

全3回

2024年度開催のオルガンシリーズは、全3回を通してオール・バッハ・プログラムをお届けいたします。今日もなお、世界中の人々から愛される音楽家ヨハン・セバスティアン・バッハですが、生涯を通してオルガンに向き合った「オルガニストとしての人生」はどのようなものだったのか。オルガンや教会音楽を追い求めてドイツ中を旅した彼の人生を3つの時代に分け、それぞれの時代に書かれたオルガン作品を聴きながら、その時々が起こった出来事や彼の心情に迫ります。ドラマチックで音楽に溢れたバッハの世界を、どうぞお楽しみください。

長田真実 〈バルナソスホールオルガニスト〉

第1回 アルンシュタット時代

— 才気と情熱あふれる若きバッハ —

中部ドイツの街アルンシュタットにある新教会（現在のバッハ教会）。わずか18歳にして、この地で初めて独立したオルガニストとしての職務を得たバッハでしたが、血気盛んな彼は教会や聖歌隊員相手に様々な事件を起こします。それは若きバッハが思い描く大きな期待や夢への挑戦の始まりでもありました。熱いバッハの想いと憧れの詰まったオルガン作品をお聴きいただけます。



アルンシュタットの新教会（現・バッハ教会）のオルガン

オルガン・お話 長田真実 Mami Nagata

姫路市出身。東京藝術大学音楽学部器楽科オルガン専攻及び同大学院修了。文化庁新進芸術家海外研修生として、シュトゥットガルト音楽演劇大学に留学し、ドイツ国家演奏家資格を取得。国内外の国際コンクールで入賞し、2015年のゴットフリート・ジルバーマン国際オルガンコンクールでの優勝以来、ドイツ国内及び日本各地で演奏活動を展開。ドイツ・ゴスラー近郊の街グラウホフにある歴史的オルガンで録音されたCDをリリース。現在は姫路バルナソスホールオルガニストとして、演奏会の企画運営、小学校でのアウトリーチ事業、オルガン1日体験や講座など、オルガンの普及に力を入れている。



今後のご案内

第2回 ヴァイマル時代 — 「天の城」のオルガニスト —

ヴァイマルには、「天の城」と呼ばれる美しい宮廷礼拝堂がありました。ドイツで最も信心深い宮廷にしようとする名誉欲に駆られていたヴァイマル公ヴィルヘルム・エルンストのもと、宮廷オルガニスト兼宮廷音楽家となったバッハは多くのコラール作品や異国の様式を取り入れたオルガン作品を書きます。

オルガンシリーズVol.18

「ヨハン・セバスティアン・バッハ オルガニストの軌跡Ⅱ」

2024年9月29日⑧ 14:00開演

演奏・お話：フィリップ・クリスト、長田真実（オルガン）

入場料：一般2,000円、高校生以下1,000円（全席指定）

一般発売：5月17日⑤

第3回 ライプツィヒ時代 — トーマス・カントール —

ライプツィヒの聖トーマス教会のカントール（オルガニスト・音楽監督）に就任したバッハ。毎週の礼拝のために捧げられたカンタータや教会暦に沿った大きな宗教作品、器楽作品など、バッハの最高傑作が集結した時代です。彼のオルガニスト人生の集大成がここにあります。

オルガンシリーズVol.19

「ヨハン・セバスティアン・バッハ オルガニストの軌跡Ⅲ」

2025年1月19日⑧ 14:00開演

演奏・お話：大平健介、長田真実（オルガン）

入場料：一般2,000円、高校生以下1,000円（全席指定）

一般発売：9月27日⑤

※公演内容等が変更になる場合がございます。